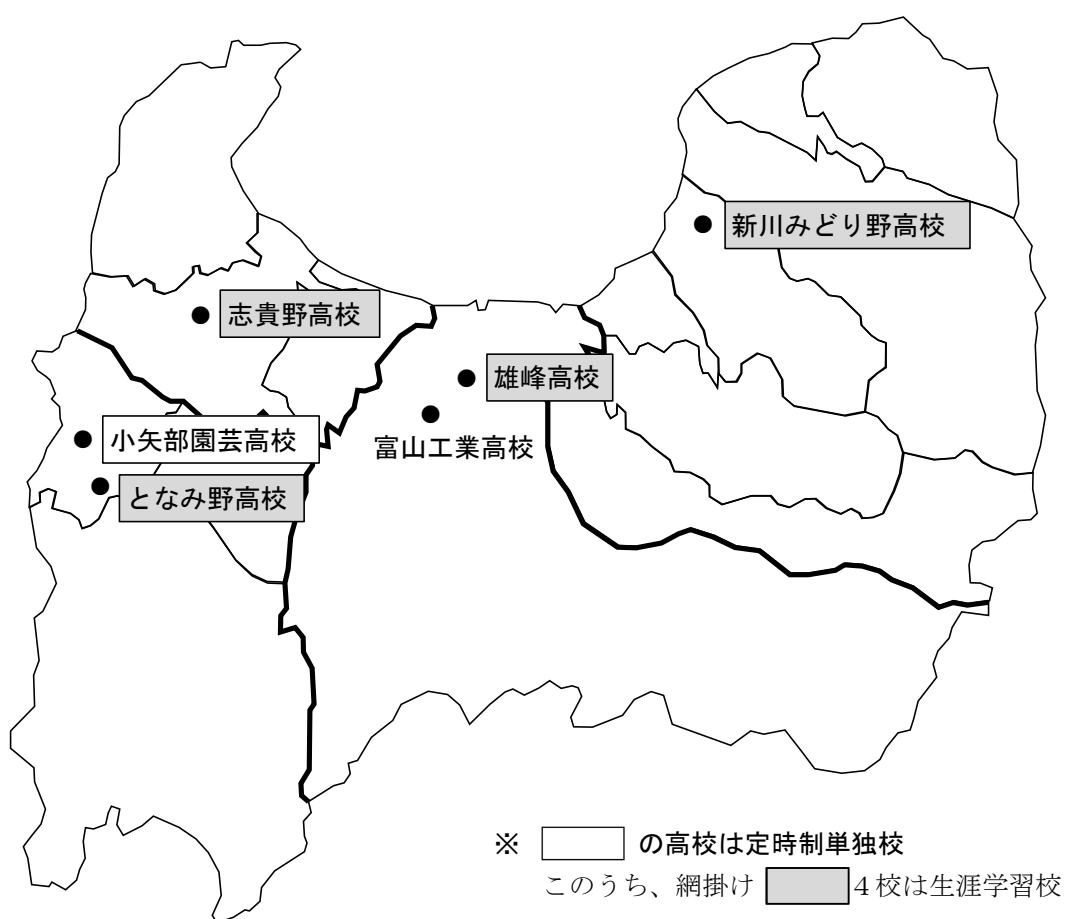


1	定時制・通信制高校の論点	・・・1
2	定時制・通信制の設置学科	・・・2
3	在籍生徒数（定時制・通信制）	・・・3
4	全日制・定時制高校の在籍生徒数の推移	・・・4
5	各課程の概要	・・・5
6	各学科における主な教育内容	・・・6
7	定時制・通信制高校に学ぶ生徒の状況	・・・7
8	定時制・通信制高校における近年の主な取り組み	・・・13
9	広域通信制高校について	・・・14
10	県内における高校の設置状況	・・・15
11	県立高校（全日制）地区別募集学科構成	・・・16

1 定時制・通信制高校の論点

【論点】

- ・ 定時制高校の担う役割について
- ・ 通信制高校の担う役割について



2 定時制・通信制の設置学科

1 定時制

学 校 名	区 分	学 科 名	R4募集定員
新 川 みどり野	昼間単位制Ⅰ部	普 通	約 40
		福祉教養	約 40
	昼間単位制Ⅱ部	普 通	約 40
		夜間単位制	普 通
富山工業	夜間制	機 械	約 40
		電 気	約 40
		生産機械	約 40
雄 峰	昼間単位制Ⅰ部	普 通	約 80
		生活文化	約 40
	昼間単位制Ⅱ部	普 通	約 40
		夜間単位制	普 通
		総合ビジネス	約 40
志 貴 野	昼間単位制Ⅰ部	普 通	約 40
		総合ビジネス	約 40
	昼間単位制Ⅱ部	総合ビジネス	約 40
		生活文化	約 40
	夜間単位制	普 通	約 40
		国際教養	約 40
小矢部園芸	昼間単位制	園 芸	約 40
となみ野	昼間単位制Ⅰ部	普 通	約 40
		総合福祉	約 40
	昼間単位制Ⅱ部	普 通	約 40
合 計			約 960

2 通信制

学 校 名	学 科 名	R4募集定員
雄 峰	普通、衛生看護	約 300

(参考) 専攻科

学 校 名	学 科 名 等	R4募集定員	
中央農業	農 業	担い手育成コース	約 10
		庭園コース	約 10
雄 峰	生活科学 (調理師養成課程)	午前部	30
		午後部	30
小矢部園芸	園 芸	約 40	
合 計		約 120	

(注) 富山いずみ高校専攻科は、同校看護科の3年間と合わせた5年間の一貫教育による看護師養成課程の一部であり、入学できるのは同校看護科の卒業生のみため、この資料には掲載していない。

3 在籍生徒数（定時制・通信制）

令和3年4月現在

1 定時制高校

学校名	区分	学科名	R3 募集定員	1年次	2年次	3年次	4年次 以降	計	合計
新川 みどり野	昼間単位制Ⅰ部	普通	約 40	17	22	23	10	72	117
		福祉教養	約 40	2	3	5	2	12	
	昼間単位制Ⅱ部	普通	約 40	10	9	7	5	31	
		小計	約 120	29	34	35	17	115	
	夜間単位制	普通	約 40	0	1	1	0	2	
富山工業	夜間制	機械	約 40	3	2	2	3	10	17
		電気	約 40	0	3	2	1	6	
		生産機械	約 40	0	0	1	-	1	
	小計	約 120	3	5	5	4	17		
雄峰	昼間単位制Ⅰ部	普通	約 80	63	68	63	31	225	427
		生活文化	約 40	19	21	22	4	66	
	昼間単位制Ⅱ部	普通	約 40	15	37	27	16	95	
		小計	約 160	97	126	112	51	386	
	夜間単位制	普通	約 80	4	4	13	12	33	
		情報ビジネス	約 40	1	2	4	1	8	
小計	約 120	5	6	17	13	41			
志貴野	昼間単位制Ⅰ部	普通	約 40	36	43	19	4	102	248
		情報ビジネス	約 40	18	16	22	2	58	
	昼間単位制Ⅱ部	情報ビジネス	約 40	6	7	3	0	16	
		生活文化	約 40	17	18	15	0	50	
	小計	約 160	77	84	59	6	226		
		夜間単位制	普通	約 40	5	5	6	2	
	小計	約 80	1	3	0	0	4		
小計	約 80	6	8	6	2	22			
小矢部園芸	昼間単位制	園芸	約 40	17	16	14	1	48	48
となみ野	昼間単位制Ⅰ部	普通	約 40	24	19	20	2	65	99
		総合福祉	約 40	5	2	8	0	15	
	昼間単位制Ⅱ部	普通	約 40	7	4	6	2	19	
		小計	約 120	36	25	34	4	99	
合計			約 960	270	305	283	98	956	

2 通信制高校(活動生)

学校名	学科名	R3 募集定員	1年次	2年次	3年次	4年次	計	合計
雄峰	普通	約 300	48	49	58	55	210	212
	衛生看護		0	1	1	-	2	
合計		約 300	48	50	59	55	212	

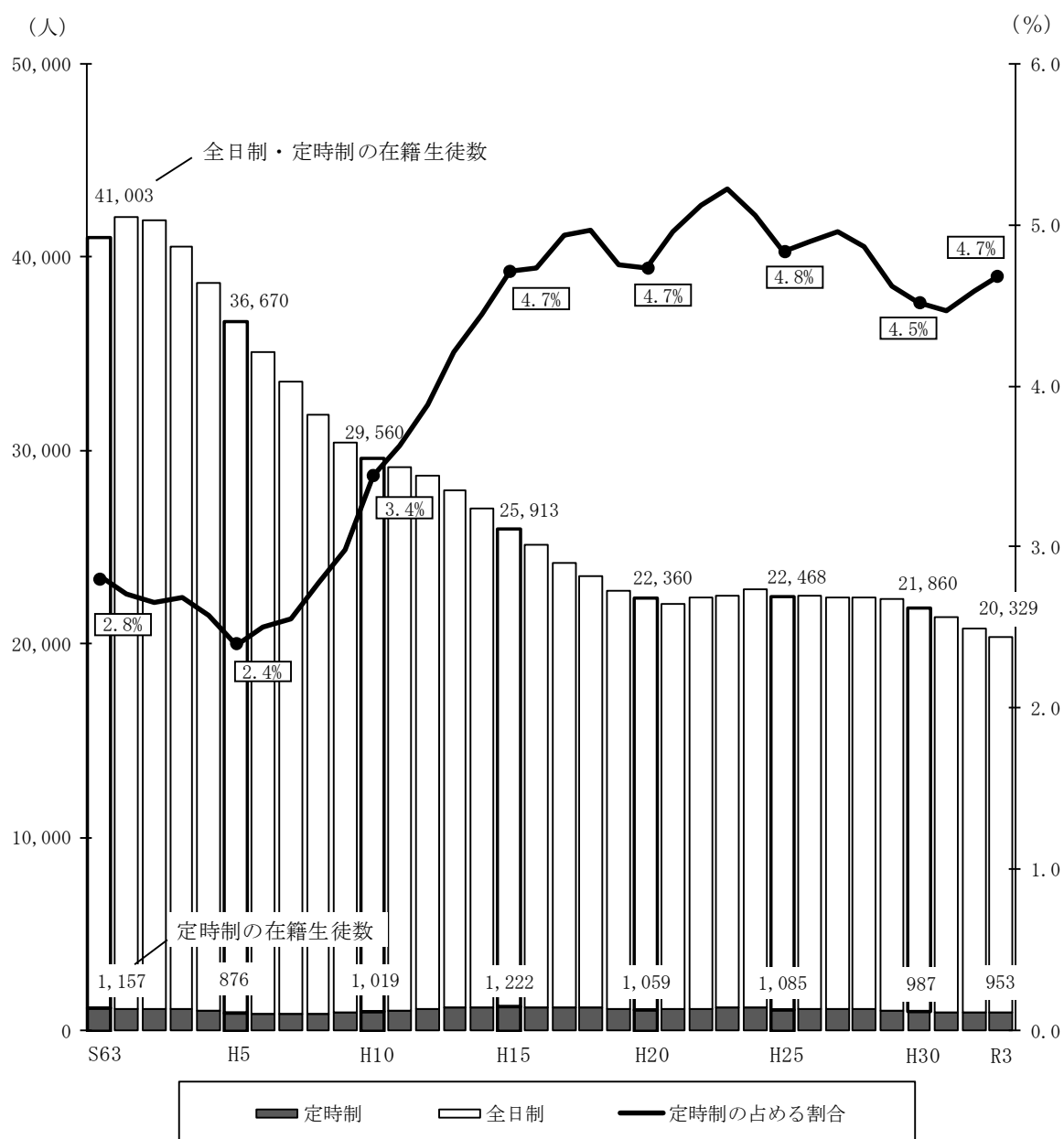
※ 活動生とは、年度当初に受講登録をした者である。（在籍者は782名）

※ 4年次の「-」は、技能連携により単位を修得する学科であり、在籍者はいない。

(参考) 専攻科設置校

学校名	学科名等	R3 募集定員	1年次	2年次	計	合計	
中央農業	農業	担い手育成コース	約 10	5	3	8	20
		庭園コース	約 10	4	8	12	
雄峰	生活科学 (調理師養成課程)	午前部	30	23	24	47	59
		午後部	30	7	5	12	
小矢部園芸	園芸	約 40	43	41	84		
合計		約 120	82	81	163		

4 全日制・定時制高校の在籍生徒数の推移



[過去5カ年における全日制・定時制の在籍生徒数]

	全日制・定時制の在籍生徒数 (人) [A]		定時制の 在籍生徒割合 [B/A]
		うち定時制の在籍 生徒数 (人) [B]	
H29年度	22,345	1,032	4.6%
H30年度	21,860	987	4.5%
R1年度	21,377	955	4.5%
R2年度	20,745	951	4.6%
R3年度	20,329	953	4.7%

※ 学校基本調査に基づき作成

5 各課程の概要

1 定時制・通信制

高校の定時制・通信制課程は、学校教育法第4条において、定時制課程は「夜間その他特別の時間又は時期において授業を行う課程」、通信制課程は「通信による教育を行う課程」と定められている。

定時制・通信制のみに設けられている制度としては、次のものなどがある。

- ・技能連携制度…技能教育施設で教育を受けている場合、当該施設における学習を高校の教科の一部の履修とみなすことができる制度。
- ・定通併修制度…定時制に在籍している生徒が通信制で、また、通信制に在籍している生徒が定時制で単位を修得した場合、それぞれが修得した単位を卒業に必要な単位に含めることができる制度。

○多部制

定時制課程において、1日のうち、午前の部、午後の部、夜間の部を設けることにより、午前から夜間に至るまで常時科目を開設し、生徒のペースにあわせて時間割をつくって、必要な科目を学ぶことができる。これが多部制の定時制課程と呼ばれ、本県では、新川みどり野高校、雄峰高校、志貴野高校で、昼間単位制Ⅰ部、昼間単位制Ⅱ部、夜間単位制の3部が設置されている。

日課時限表（3部制の例）

昼	1限	昼間 単位制 Ⅰ部	昼間 単位制 Ⅱ部	
	2限			
	3限			
	4限			
	5限			
	6限			
夜	1・2限	夜間 単位制		
	3・4限			

○三修制

定時制課程は、通常、4年間の修業期間を必要とするが、他部での単位修得（他部受講）や「定通併修制度」の活用などにより3年間での卒業を可能とする制度。

3 各課程の授業形態

①定時制

週5日、1日4時限（1時限45分）の授業を実施。

②通信制

レポートの添削指導のほか、月2日、1日7時限（1時限50分）の授業（面接指導）を実施。

（参考）専攻科

専攻科は、高校を卒業した者に対して、より高い専門的技術を教授し、その研究を指導することを目的とするもので、修業年限は1年以上とされている。

6 各学科における主な教育内容

1 定時制

学科名		主な教育内容
普通		国語、地歴公民、数学、理科、外国語など、幅広い分野の普通教科について学び、進学や就職に対応できる一般的な教養を身に付ける。また、生活、福祉、芸術、情報、ビジネスなどに関する科目を選択し学習することもできる。
国際	国際教養	外国の事情や異文化について学ぶとともに、英語の他に中国語・ハンダール・ロシア語などの基礎科目を選択して学習し、コミュニケーション能力を身に付ける。
農業	園芸	草花・野菜・造園の3分野から興味・関心に応じた専門科目を選択して学ぶ。実習や体験を伴う活動、資格取得を目指す学習を重視している。
工業	機械	機械の操作や工業製品の設計、製図、加工などについて学び、工業技術者としての基礎的な知識・技術を身に付ける。
	電気	電気工学に関する基礎・基本や新しい技術等を学ぶ。第一種、第二種電気工事士の資格取得を目指している。
	生産機械	学習内容は機械科と同様であり、技能連携を行っている富山県技術専門学院短期課程金属加工科の在籍生徒を対象とした学科である。
商業	総合ビジネス	幅広くビジネスについて多分野から総合的に学び、ビジネスに役立つ知識と技術を学びます。
家庭	生活文化	衣食住・保育・福祉など生活産業に関連する分野について学び、多様な進路に対応した知識や技術を身に付ける。
	総合福祉	社会福祉に関する専門知識や技術について基礎から学び、介護職員初任者研修の資格取得を目指す。
	福祉教養	社会福祉に関する専門知識や技術について、実習等を通じて基礎から学び、介護職員初任者研修の資格取得を目指す。

2 通信制

学科名		主な教育内容
普通		国語、地歴公民、数学、理科、外国語など、幅広い分野の普通教科について学び、一般的な教養を身に付ける。
看護	衛生看護	看護に関する専門科目は、主に、富山市医師会看護専門学校准看護学科との技能連携による単位認定を行っている。

(参考) 専攻科

学科名		主な教育内容
農業	農業	「担い手育成コース」 農業の担い手として、より高度な農業技術並びに幅広い教養と視野に基づく判断力、経営能力を身に付ける。 「庭園コース」 住宅庭園(樹木・花木・草花など)の基礎的な管理等のガーデニングに関する知識・技術の習得を目指す。
	園芸	園芸・造園に関する基礎的・専門的知識、技術の習得を目指す。
家庭	生活科学 (調理師養成課程)	調理に関する専門的知識・技術を学び、卒業と同時に調理師資格を取得できる。

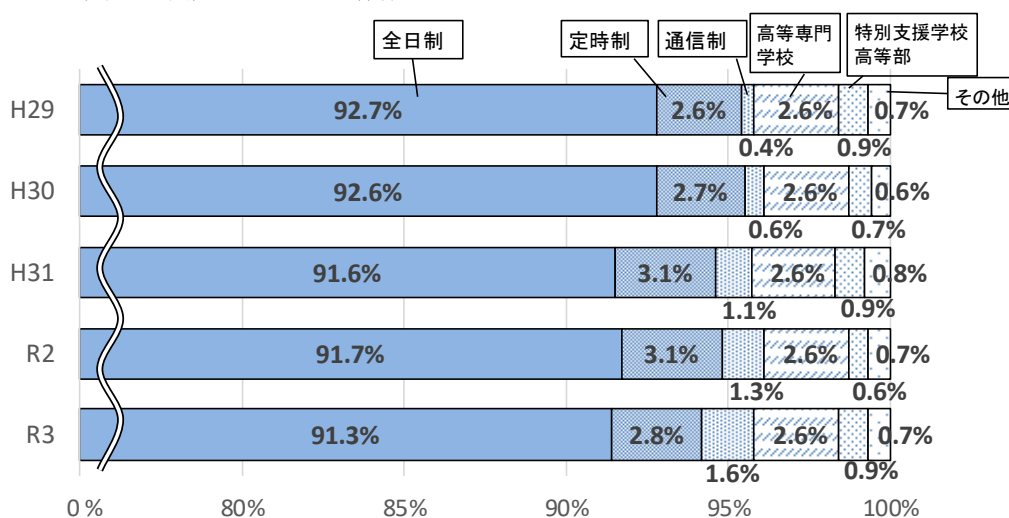
7 定時制・通信制高校に学ぶ生徒の状況

1 中学校卒業者の進路状況

○ 県内中学校卒業者に占める高等学校等への進学者の割合

区 分		H29	H30	H31	R2	R3
高等学校等進学		99.3%	99.4%	99.2%	99.3%	99.3%
高等学校	全日制	92.7%	92.6%	91.6%	91.7%	91.3%
	定時制	2.6%	2.7%	3.1%	3.1%	2.8%
	通信制	0.4%	0.6%	1.1%	1.3%	1.6%
高等専門学校		2.6%	2.6%	2.6%	2.6%	2.6%
特別支援学校高等部		0.9%	0.7%	0.9%	0.6%	0.9%

※ 学校基本調査に基づき作成

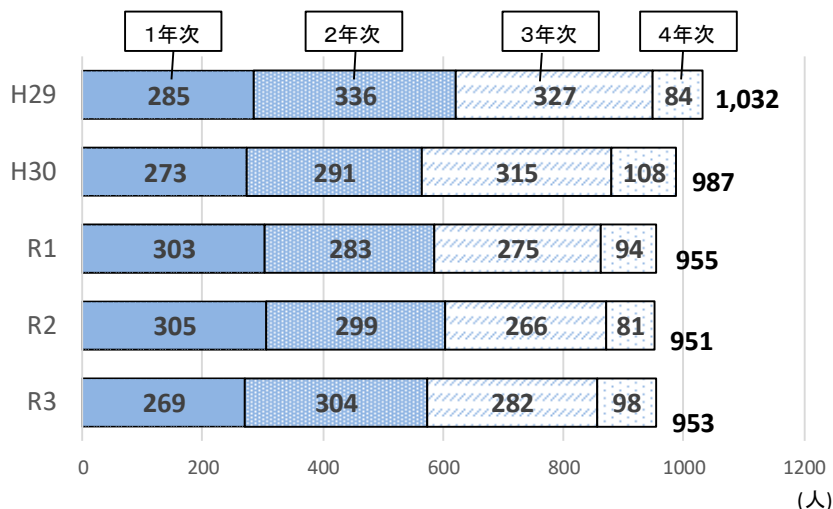


2 県内の定時制・通信制高校の状況

① 定時制の年次別在籍者の推移

年次	H29	H30	R1	R2	R3
1年次	285	273	303	305	269
2年次	336	291	283	299	304
3年次	327	315	275	266	282
4年次	84	108	94	81	98
合計	1,032	987	955	951	953

※ 学校基本調査に基づき作成

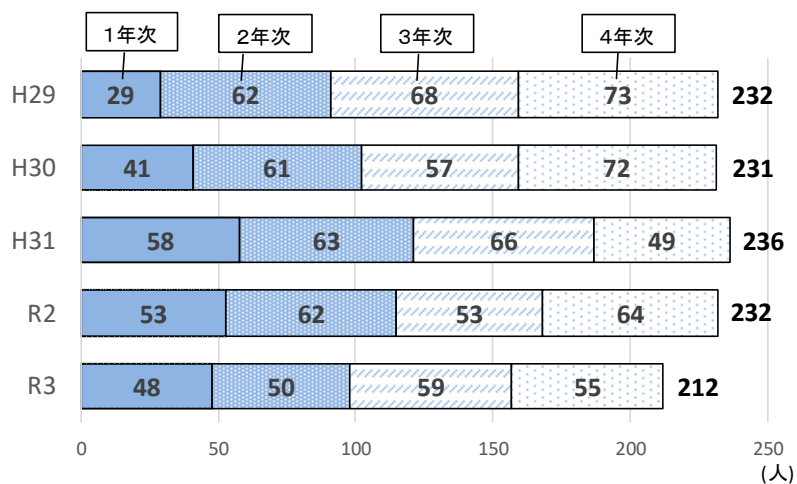


②通信制の年次別活動生の推移

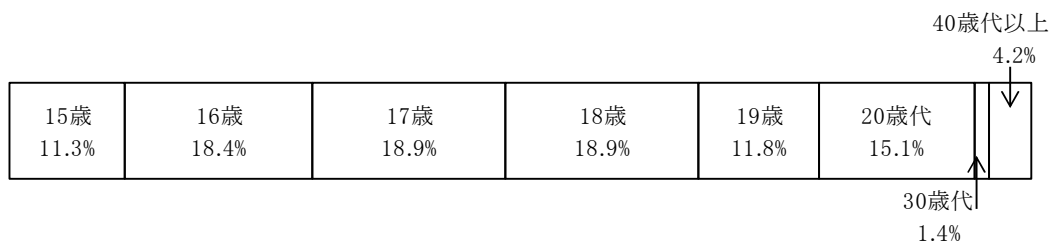
年次	H29	H30	H31	R2	R3
1年次	29	41	58	53	48
2年次	62	61	63	62	50
3年次	68	57	66	53	59
4年次	73	72	49	64	55
合計	232	231	236	232	212

※ 県高校長協会調査に基づき作成

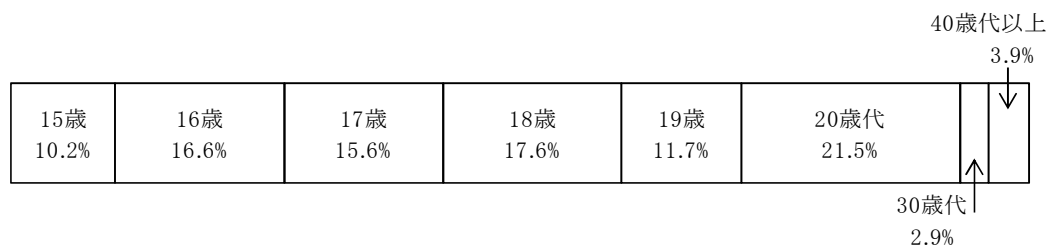
※ 活動生とは、年度当初に受講登録をした者である



○活動生の年齢構成 (R3年度)



○活動生の年齢構成 (H27年度)



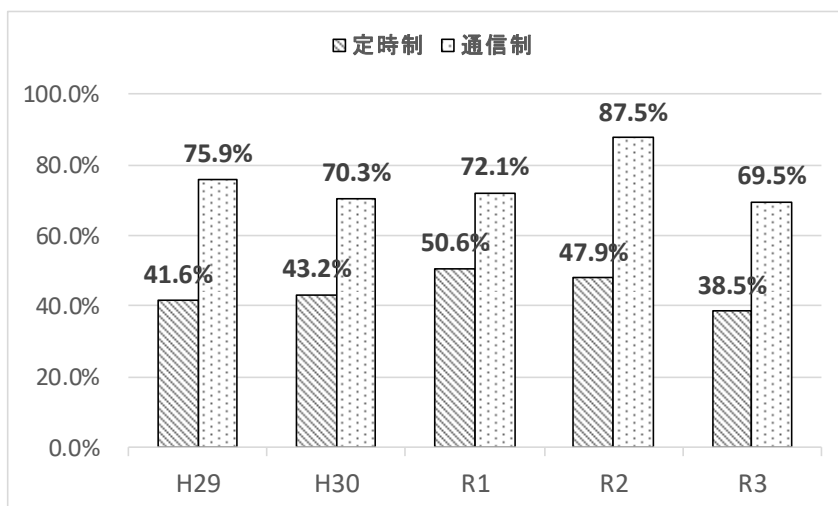
③ 入学者に占める不登校経験のある入学者の割合

区分	H29	H30	R1	R2	R3
定時制	41.6%	43.2%	50.6%	47.9%	38.5%
通信制	75.9%	70.3%	72.1%	87.5%	69.5%

※ 県高校長協会調査に基づき作成

不登校

長欠者（年間 30 日以上）のうち、何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、登校しないあるいはしたくともできない状況にある者（ただし、病気や経済的理由を除く）



④ 定時制高校の中途退学者・長欠者（年間 30 日以上）の割合

区分	H28	H29	H30	R1	R2
退学者	7.2%	6.5%	5.8%	7.0%	5.9%
長欠者	15.8%	14.5%	13.4%	13.7%	13.7%

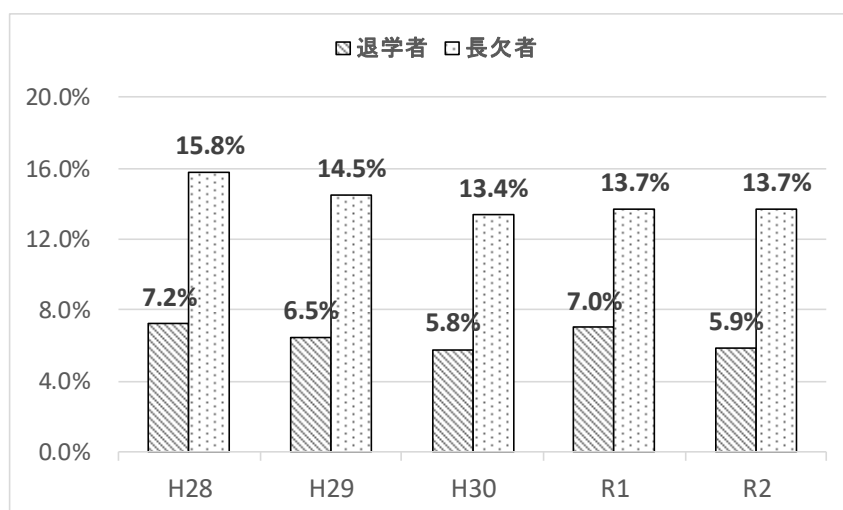
※ 県高校長協会調査に基づき作成

(参考)

県内公私立高校（定時制を含む）

区分	H28	H29	H30	R1	R2
退学者	1.0%	1.0%	1.1%	1.1%	1.0%
長欠者	1.5%	1.8%	1.6%	1.8%	1.5%

※ 文部科学省調査に基づき作成



⑤生徒の就業状況

○定時制

年度	正規就業		アルバイト等		在籍
	人数	割合	人数	割合	
H29	3	0.3%	340	30.4%	1,117
H30	5	0.5%	384	38.9%	987
R1	3	0.3%	364	38.1%	955
R2	5	0.5%	264	27.8%	951
R3	4	0.4%	328	34.4%	953

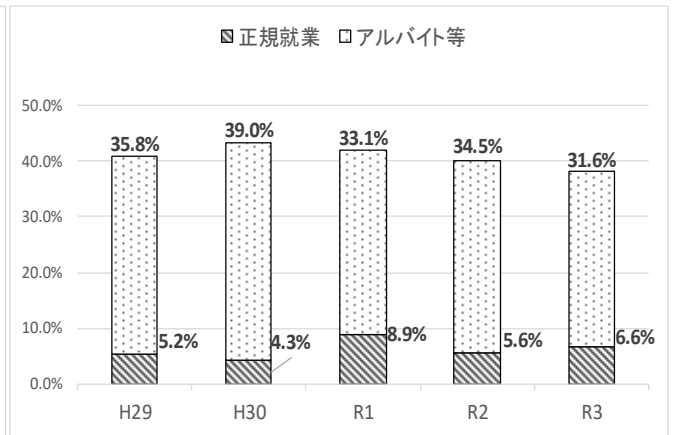
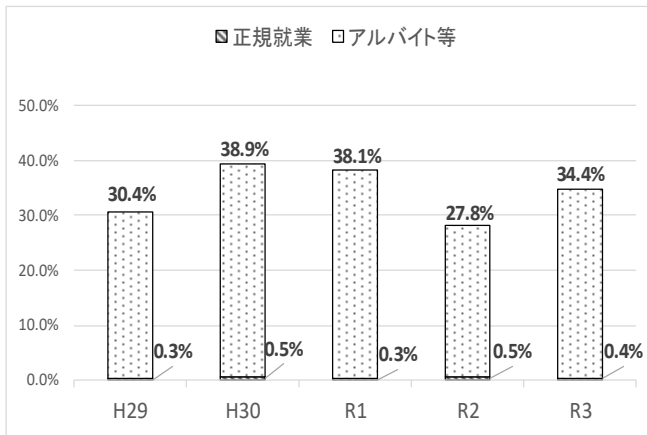
※ 県高校長協会調査に基づき作成

○通信制

年度	正規就業		アルバイト等		活動生*1
	人数	割合	人数	割合	
H29	12	5.2%	83	35.8%	232
H30	10	4.3%	90	39.0%	231
R1	21	8.9%	78	33.1%	236
R2	13	5.6%	80	34.5%	232
R3	14	6.6%	67	31.6%	212

※ 県高校長協会調査に基づき作成

*1 活動生とは、年度当初に受講登録をした者である



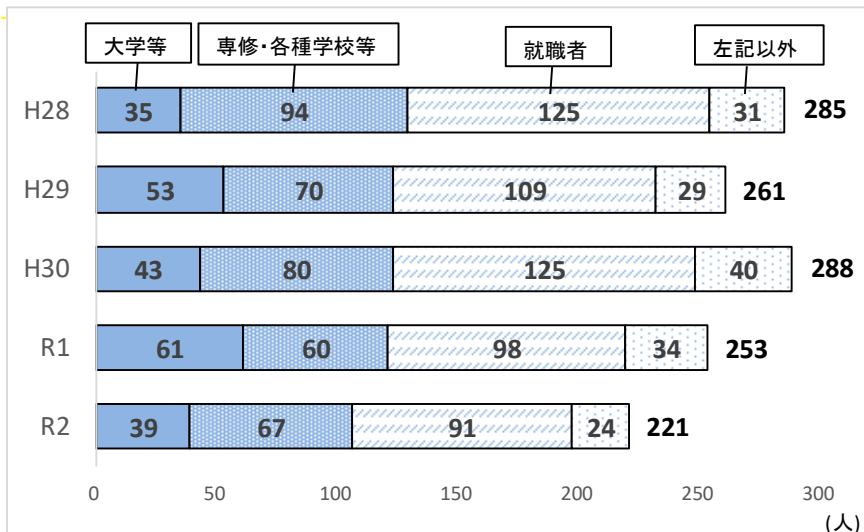
⑥高校卒業後の進路状況

○定時制

年度	卒業 者数	進 学 者			就 職 者	左 記 以 外
		大学等	専修・各 種学校等			
H28	285	129	35	94	125	31
H29	261	123	53	70	109	29
H30	288	123	43	80	125	40
R1	253	121	61	60	98	34
R2	221	106	39	67	91	24

※ 県教委調査に基づき作成

※ 大学等には、大学学部、短大本科、大学・短大通信制課程、放送大学、大学・短大別科、高等学校専攻科及び特別支援学校高等部専攻科を含む

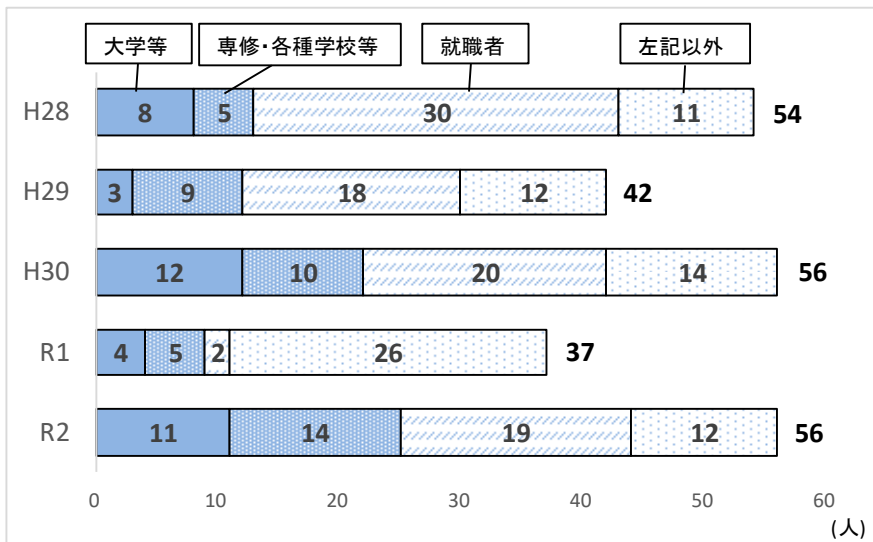


○通信制

年度	卒業 者数	進 学 者		就職者	左記 以外	
		大学等	専修・各 種学校等			
H28	54	13	8	5	30	11
H29	42	12	3	9	18	12
H30	56	22	12	10	20	14
R1	37	9	4	5	2	26
R2	56	25	11	14	19	12

※ 学校基本調査に基づき作成

※ 大学等には、大学学部、短大本科、大学・短大通信制課程、放送大学、
大学・短大別科、高等学校専攻科及び特別支援学校高等部専攻科を含む



3 現状と課題

①定時制

- ・定時制高校の在籍生徒の割合は、平成5年度の2.4%から増加し、平成15年度以降は4.7%程度の横ばいとなっている。
- ・小・中学校において不登校経験をもつ生徒、高校を中途退学した生徒、大きな集団での教育になじめない生徒等、多様な経歴、価値観をもつ生徒が在籍しており、働きながら学ぶかつての定時制のイメージとは様変わりをして久しい。
- ・学力や学習意欲、進路希望、生活習慣、家庭環境などの面で多様な生徒が在籍しているため、個々に対応したきめ細かな指導や支援が求められる。
- ・前述のような中学時代の不登校経験がある生徒でも、生徒会で活躍したり、部活動で全国大会に出場したりするなど、成長する生徒もおり定時制の役割は大きい。
- ・単位制、多部制の利点を生かし、自分で時間割を組んで、自分の生活スタイルに合った高校生活を作ることができる学校がほとんどである。
- ・定時制に入学後、学業と並行してアルバイトなどで仕事をすることで、社会性を身につけ、コミュニケーション能力を伸ばす生徒もいる。
- ・基本的な生活習慣が身に付いていないなど、学校生活への適応力を十分備えているとは言い難い生徒も見受けられる。
- ・再スタートを目指して入学するが、不登校傾向が改善されない生徒も見受けられる。

②通信制

- ・様々な年代の生徒が在籍しているが、長い期間、在籍だけの不活動生だった者が、急に意欲を持って活動生として登録するケースもある。
- ・普通科では、学力・能力、学習目的・環境がより多様化してきており、修得単位数のみでの学級編制では効果的な学習・進路・生活指導が難しくなっている。
- ・新入生の中には、朝起きられない生徒や対人関係が苦手な人と会いたくないという生徒もいる。
- ・若年生徒は小・中学校段階での不登校経験者が多く、基礎学力が身に付いていない。
- ・中高年生徒は基礎的・基本的学力に格差がある。また、勤務や家庭状況等で多忙なため、学習時間の確保が困難である。
- ・転・編入学生徒には基本的な生活習慣が身に付いていない生徒が見られる。また、進路希望も多様である。
- ・新入・転編入を問わず、心身ともに耐性の弱い生徒が増加している。

4 多様な生徒への対応

① スクールカウンセラーの配置、教育相談体制の充実 (H13年度～)

不登校、いじめ、友人関係、親子関係、学習関係等多岐にわたっており、発達障害、精神疾患、リストカット等の自傷やその他の問題行動など多様な相談に「心の専門家」として対応

② 就職支援教員 (ジョブ・サポート・ティーチャー) の配置 (H14年度～)

生徒の現状をよく理解し、校内での指導、就職先の開拓や卒業生の勤務する会社訪問など、生徒の就職実現に向けた対応

③ 特別支援教育専門支援員 (現：巡回指導員) の配置 (H23年度～)

要請に応じて高校を巡回し、ケース会議への参加や授業支援、専門的な立場からの指導助言を行う

④ スクールソーシャルワーカーの配置 (H27年度～)

問題を抱えた生徒に対し、生徒が置かれた環境へ働き掛けたり、関係機関等とのネットワークを活用したりするなど、多様な支援方法を用いて対応し、課題解決を図る

⑤ 通級指導体制の充実 (H30年度～)

障がいのある生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取組みを一人一人の状況に応じて支援。例えば、必要なソーシャルスキル等を身に付けさせる指導

8 定時制・通信制高校における近年の主な取り組み

年 度	内 容
平成4年	○単位制導入 雄峰・志貴野
平成7年	○全日制→定時制単位制高校への移行 小矢部分校（園芸・生活科学科）→小矢部園芸高校（園芸科）
平成8年	○学科改編 雄峰・志貴野（家政科→生活文化科）
平成10年	○学科改編 雄峰（商業科→情報ビジネス科） ○募集定員 入善の定時制募集停止（終止 H12.3）
平成11年	◇高校再編計画発表 ・生涯学習校の開設 H13に新川女子・砺波女子を定時制単位制高校に再編 ・定時制高校の再編 H13に泊・桜井・魚津・滑川・新湊・南砺分校の定時制を募集停止
平成12年	○募集停止 新川女子（衛生看護科） 砺波女子（普通科）
平成13年	○新川、砺波地区での生涯学習校の開設 新川女子 → 新川みどり野（普通科、福祉教養科） 砺波女子 → となみ野（普通科、総合福祉科） ○募集停止 新川女子（普通科） 砺波女子（生活福祉科） 泊、桜井、魚津、滑川、新湊、南砺分校の定時制募集停止 終止：泊（H15.3）、桜井（H16.3）、魚津（H16.3）、滑川（H16.3）、新湊（H16.3） 閉校：南砺分校（H16.3） ○三部制の導入 新川みどり野・雄峰・志貴野の定時制課程
平成15年	○募集停止 志貴野（機械科・電気科） 大沢野分校の募集停止・閉校
平成16年	○高岡地区での生涯学習校の開設 志貴野（普通科、生活文化科、情報ビジネス科[改編]、国際教養科[改編]） ○通信制に単位制を導入
平成25年	○富山地区での生涯学習校の開設 雄峰（普通科、情報ビジネス科、生活文化科）
平成29年	○募集停止 雄峰（通信制生活文化科）
令和4年	○学科改編 雄峰・志貴野（情報ビジネス科→総合ビジネス科）

9 広域通信制高校について

1 関連法令

【広域通信制の課程】《学校教育法第54条第3項・学校教育法施行令第24条》

- 高等学校の通信制の課程のうち、当該高等学校の所在する都道府県の区域内に住所を有する者のほか、
 - ① 全国的に他の都道府県の区域内に住所を有する者を併せて生徒とするもの又は、
 - ② 他の2以上の都道府県の区域に住所を有する者を併せて生徒とするもの

2 広域通信制課程の教育活動の実態

- 広域の生徒募集を行う広域通信制高校では、生徒のスクーリング等の負担を軽減するため、
 - ・本校から遠く隔たった場所に学習施設を置いて、面接指導、試験や添削課題サポートを行ったり、
 - ・当該校の通信教育に協力する他の高等学校（協力校）や、連携する技能教育施設など、他の学校等の教育施設を使用して面接指導や試験等を行ったりしている。
- 通信制課程に在籍する生徒を対象に、これら生徒が添削課題へ取り組む際のサポート等を行う教育施設として、いわゆる「サポート校」が展開されている。
 - ※ サポート校は、通信制高校が、自校の施設として置く学習センター等や、制度上の協力・連携機関である協力校や技能教育施設とは別に、生徒個人の学習をサポートする外部の教育機関として開設されるものだが、その中には、特定の高校と提携し、当該高校のスクーリング施設を標榜して活動しているもの等も見られる。

3 広域通信制高等学校の状況（※令和元年5月1日現在 文部科学省調べ）

（1） 全国

- ・広域通信制高校（本校） 107校
- ・サテライト施設（面接指導等実施施設及びサポート校） 2,868施設

（2） 県内

- ・広域通信制高校（本校） 0校
- ・サテライト施設（面接指導等実施施設及びサポート校） 7校12施設

4 県内中学校卒業者の県外通信制への進学状況

	H29	H30	R1	R2	R3
進学者数	34人	39人	70人	90人	124人
卒業者に占める割合	0.3%	0.4%	0.7%	1.0%	1.4%

各年5月1日現在（県教委調べ）

10 県内における高校の設置状況

○全日制・定時制・通信制の各課程を設置している学校数と定員

令和4年度

学区等 課程等		新川学区		富山学区		高岡学区		砺波学区		全学区	
		学校数	定員	学校数	定員	学校数	定員	学校数	定員	学校数	定員
全日制課程	県立	7	1,170	12 (全定併置1)	2,618	10	1,830	5 (分校1)	760	34 (全定併置1) (分校1)	6,378
	私立	1	125	6	1,260	3	615	—	—	10	2,000
	合計	8	1,295	18 (全定併置1)	3,878	13	2,445	5 (分校1)	760	44 (全定併置1) (分校1)	8,378
定時制課程	県立	1	約 160	2 (全定併置1) (定通併置1)	約 400	1	約 240	2 (分校1)	約 160	6 (全定併置1) (定通併置1) (分校1)	約 960
通信制課程	県立	—	—	1 (定通併置1)	約 300	—	—	—	—	1 (定通併置1)	約 300
学校数計		9		19 (全定併置1) (定通併置1)		14		7 (分校2)		49 (全定併置1) (定通併置1) (分校2)	

() は内数

(参考)

	新川学区	富山学区	高岡学区	砺波学区	全学区
中学校卒業 予定者数 (令和4年3月)	1,645	3,667	2,523	1,075	8,910

1 1 県立高校（全日制）地区別募集学科構成

大学科	学級数	定員	小学科	新川学区			富山学区			高岡学区			砺波学区				
				学校	学級数	定員	学校	学級数	定員	学校	学級数	定員	学校	学級数	定員		
普通系学科	普通	87	3,460	入善	4	160	富山東	6	240	高岡	5	200	砺波	4	160		
				魚津	4	160	呉羽	6	230	高岡南	4	160	南砺福野	4	160		
				桜井	3	120	富山	5	200	大門	3	120	石動	3	120		
				雄山	3	120	富山中部	5	200	新湊	3	120	南砺平	1	30		
			滑川	2	80	富山南	5	200	福岡	3	120						
						八尾	4	160	氷見	3	120						
						富山西	4	160									
						富山北部	3	120									
	理数・英語	6	240	富山	2	80	富山	2	80	高岡	2	80					
	国際	4	150	富山中部	2	80						南砺福野	1	30			
												伏木	3	120			
	計	97	3,850		16	640		42	1,670		26	1,040		13	500		
職業系専門学科	農業	6	158	農業	入善	1	30	中央農業	3	78							
				生物生産													
				園芸デザイン													
				バイオ技術													
				農業科学													
	農業環境											南砺福野	1	30			
	水産	2	60	海洋	滑川	1	40										
				海洋科学													
	工業	26	1,030	機械	魚津工業	1	40					高岡工芸	1	40	砺波工業	2	80
				機械工学				富山工業	2	80							
				電子機械								高岡工芸	1	40			
				電子機械工学				富山工業	1	40							
				電気	魚津工業	1	40					高岡工芸	1	40	砺波工業	1	40
				電気工学				富山工業	2	80							
				電子											砺波工業	1	40
				情報環境	魚津工業	1	40										
				金属工学				富山工業	1	40							
				建築				富山工業	1	40			高岡工芸	1	40		
				建築工学													
工芸												高岡工芸	1	30			
デザイン・絵画												高岡工芸	1	40			
土木環境									高岡工芸	1	40						
土木	桜井	1	40														
土木工学				富山工業	1	40											
薬業	滑川	1	40														
くすり・バイオ				富山北部	2	80											
商業	16	640	商業	滑川	1	40					新湊	1	40	石動	1	40	
			ビジネス								氷見	1	40				
			流通ビジネス				富山商業	2	80		高岡商業	2	80				
			国際ビジネス								高岡商業	1	40				
			ビジネスマネジメント				富山商業	1	40								
			会計ビジネス				富山商業	1	40		高岡商業	1	40				
			情報ビジネス				富山商業	2	80		高岡商業	1	40				
			情報デザイン				富山北部	1	40								
家庭	3	110	生活環境	桜井	1	40											
			生活文化	雄山	1	30											
			生活福祉								氷見	1	40				
看護	1	40	看護			富山いずみ	1	40									
福祉	1	30	福祉									南砺福野	1	30			
計	55	2,068			10	380		21	798		17	630		7	260		
総合学科	総合	12	460		上市	4	150	富山いずみ	4	150	小杉	4	160				
	計	12	460			4	150		4	150		4	160	-	-		
総計	164	6,378			30	1,170		67	2,618		47	1,830		20	760		

「令和4年度富山県立学校募集定員等」(R3.7発表)による

*1 理数学科と人文社会科学科は、探究学科と総称している

*2 氷見高校の農業科学科と海洋科学科は、農業と水産のそれぞれに1学級として集計